

## 代理店としての存在感を

### メールでお客様に情報発信

こんじちは。ライフデザインの福井です。先日、損害保険会社の代理店独立を目指す研修生の方々に私のこれまでの体験談と現在の代理店経営についてお話をさせていただきました。



株式会社ライフデザイン  
代表取締役 福井 雅人

■ライフデザインHP <http://hoken-f.com/>  
■福井FPブログ <http://ameblo.jp/life5565/>

私が研修生としてスタートしたのは今から20年前のこと。当時は損害保険のみの営業でしたので、今の研修生の方たちはあまり参考にならないかもしれません。平日昼間の100件訪問は三日坊主に終わり、もちろん成果もありませんでした。私の研修時代は数学も芳しくなくあまり思い出しません。ただ、研修生の方には

この仕事は正しく営業すれば、人の役に立つればらしい仕事であることだけはお伝えできたと思つていただきました。

前回までは今から5年くらい前にFPの資格を取得してから生命保険セミナーや生命保険相談など毎月1回、5年以上にわたり送信し続けています。中には毎月お返しを下さり、近況をお知らせいたゞくメール友が何人かいらっしゃいます。

先日は知人から「5年間、毎月休まず情報送付、保険の仕事にやりがいを感じるようになりました」とおっしゃいました。現在では携帯電話へのメールマガジンを維持やすくなっています。これからは

また、生命保険セミナーなどを毎月1回、5年以上にわたり送信し続けています。これからは

毎月休まず情報送付、保険の仕事にやりがいを感じるようになりました。

ただ、セミナーや相談会、講演などのFPとしての活動を行って多くの方に活動を知つただけなれば、営業成績につながりません。

我々の仕事は保険の契約や相談をしていくと思っていましたが、名前が浮かんでくる存在になりました。

そのためには、FPの存在がうれしい返信です。お客様への返事はメールではなく、メーリットやメリットがあるように感じています。

たとえば、FPの存在がうれしい返信です。お客様への返事はメールではなく、メーリットやメリットがあるように感じています。

たとえば、FPの存在がうれしい返信です。お客様への返事はメールではなく、メーリットやメリットがあるように感じています。

なく、お礼も兼ねてお腹に休憩に会社へ訪問することになります。パソコンによるメール送信は料金的にリーズナブルで、受取れる方が自由な時間に見る

ことができます。明日のブログのネタ作りだと思つて参加するときもあります。

そこでライフデザインで一緒に仕事をしたいと依頼をいただき、成約したケースもあります。

いたたいて遠く東京から火災保険の契約をしたいと依頼をいただき、成約したケースもあります。

そこでライフデザインで一緒に仕事をしたいと依頼をいただき、成約したケースもあります。

たとえば、FPの存在がうれしい返信です。お客様への返事はメールではなく、メーリットやメリットがあるように感じています。

たとえば、FPの存在がうれしい返信です。お客様への返事はメールではなく、メーリットやメリットがあるように感じています。

## ブログや情報紙発行も

### 入院時に多くの励ましもらう

FPの存在がうれしい返信です。

FPの存在がうれしい返信です。